

JCHO うつのみや病院広報誌



新いずみ

第12号

通算80号 2018.1.1 発行

独立行政法人地域医療機能推進機構 (Japan Community Health care Organization : JCHO) うつのみや病院
〒321-0143 栃木県宇都宮市南高砂町 11-17 TEL028-653-1001 HP アドレス JCHO うつのみや病院 <http://utsunomiya.jcho.go.jp/>



新年のご挨拶～人生 100 年時代を迎えて～ 平成 30 年元旦



JCHO うつのみや病院 病院長 草野 英二

新年明けましておめでとうございます。本年が地域の皆様や当院の関係者にとりまして健やかで素晴らしい一年になることをご祈念申し上げます。

まずはじめに JCHO (ジェイコー) うつのみや病院の紹介をさせていただきます。ご存知のように、当院には健康管理センターもあり、各種健康診断、人間ドックなどの医療を提供しております。このため当院では、病気を発症する前の段階から、発症後の急性期と回復期、さらに必要であれば老健施設まで患者さんを一貫してケアできる、病院完結型医療の提供が可能となっております。当院は地域医療に邁進しておりますが、紹介率、逆紹介率ともまだ満足すべき水準に達していません。そのため、地域医療連携窓の機能を強化し、地域のかかりつけ医の先生方との連携を進めていきたいと考えております。当院には回復期病棟に加え、併設介護老人保健施設がありますので、在宅医療に取り組まれている先生のバックアップにも努めていきたいと考えております。

なお当院は JCHO 病院として「地域医療連絡協議会」を開催し、地域の皆様からご意見を頂いております。医療に対する要望にとどまらず、さまざまな声を聞かせていただき、病院の改善につなげていきたいと考えておりますので宜しくご支援の程お願い致します。

さて昨今、人生 100 年時代という言葉を目にします。医学の進歩により、生活習慣病としてのがんや心・脳血管疾患や認知症の治療が克服されると確かに人間は 100 歳まで生

きるようになりますとも思います。生活習慣病は、一般的には「食習慣、運動習慣、睡眠、喫煙、飲酒などの生活習慣がその発症・進行に関与し、代表的なものは高血圧、糖尿病、脂質異常症などですが、がんも生活習慣病のひとつに上げられます。生活習慣に加えて、日常会話でも「体質」という言葉を使うように、病気のなりやすさには遺伝の影響があること

も事実です。

さて、人の寿命も年々伸びていますが、平均寿命と健康寿命があるのはご存知ですか。平均寿命から日常的・継続的な医療・介護に依存して生きる期間を除いた期間が健康寿命になりますが、この健康寿命を延長させることが大切であることは言を待ちません。男性の場合、平均寿命は 80.2 歳で健康寿命は 71.2 歳ですので 9 年間医療・介護のお世話になり生きることになります。一方、女性の平均寿命は 86.6 歳で健康寿命は 74.2 歳ですので 12.4 年間医療・介護のお世話になります。一番の理想は平均寿命と健康寿命が同じであることですが、これは全ての人には望めませんので出来るだけこの差を縮める必要があります。



従いまして、健康寿命を縮める原因としての生活習慣病を克服する必然性があるわけです。つまり、がんや脳や心血管障害が生活習慣病の代表的疾患ですので、高血圧、糖尿病、脂質異常症などの基礎疾患をしっかりと管理する必要があります。がん治療、心筋梗塞、脳血管障害、認知症などの代表的な生活習慣病の治療法に関しては、医学の著しい進歩がありますので、確実に健康寿命の延伸をもたらす、近い将来人生 100 年時代を実現することを確認しています。

なお、昨年の 12 月から神経内科の専門医が常勤となりましたので、脳梗塞や脳出血と言った脳血管疾患にも対応出来るようになりましたので、宜しくご承知おき下さいますようお願い申し上げます。

最後になりますが、地域の皆様も本年も当院をご活用頂き健やかな日々を送れますよう祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 神経内科診療部長就任のご挨拶 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

神経内科診療部長 鈴木 ひろみ

平成29年12月1日より、JCHO うつのみや病院常勤医師（神経内科診療部長）として勤務させていただくことになりました。私は、宇都宮市出身で、平成2年に東京女子医科大学を卒業、臨床研修後、女子医大附属病院および関連病院、栃木県内の2次・3次救急病院で神経内科医、脳卒中専門医の臨床経験を積んできました。神経内科全般を診療致しますが、そのなかでも専門分野は、脳卒中、頸動脈狭窄症、頸動脈エコーです。

脳卒中診療は、画像診断や治療薬の進歩により、日々進化しています。科学的根拠に基く標準的治療を基盤として、個々の患者さんにとって、最適な診療を提供できるように心がけております。

神経内科常勤医は私ひとりですが、周囲の諸先生方やスタッフに協力していただきながら、当院で入院治療可能な急性期脳血管障害（脳梗塞、脳出血、一過性脳虚血発作）の診療を行っていきたいと思います。（ただし、現在は、脳神経外科常勤医不在のため、手術を要する脳出血や、超急性期脳梗塞のtPA静注（発症4.5時間以内）は、残念ながらできません。）



その他の神経内科疾患（髄膜炎、パーキンソン病、めまい、ギランバレー症候群、重積でないてんかん発作など）も、可能な限り、対応したいと思います。

神経内科外来は、常勤医1名、非常勤医3名体制となり、月～金で診療可能です。神経内科疾患を幅広く診療しています。

地域の先生方と、紹介、逆紹介しやすい、良好な医療連携を築けるよう尽力致します。

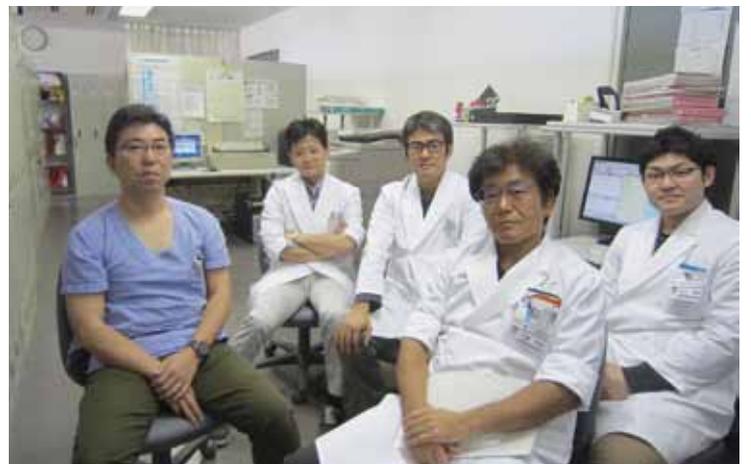
JCHO チームの一員として、皆様と協力して、故郷の地域医療に携わっていきたいと思います。ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

診療科紹介 ～外科～

外科診療部長 佐藤 宗勝

JCHO うつのみや病院の外科部長の佐藤です。日頃から近隣のクリニックの先生方には大変お世話になり感謝致しております。草野院長先生とのご縁で、本年2017年の4月に着任致しました。早いもので着任して8か月が過ぎ、少しずつではありますが、病院にも徐々に慣れつつあります。着任早々には、いわゆるローカルルールが多く、馴染むのにも慣れるのにも戸惑いの連続でした。院長先生はじめ、多くの方々のバックアップ、ご理解を頂き、何とかゆっくりではありますが、院内での活動も増えつつあります。当院の外科は、以前から自治医科大学の消化器・一般外科の医局から4人の医師派遣を頂き、運営されてきました。この4月からも変わらず大学から4人の派遣もあり、私を含め5人体制となりました。

医療は常に大きく変化しております。医学の進歩、新規医療機器開発と導入、製薬の進歩、また医療経済、医療保険制度の変革など常に変化を求められています。その様な中、大きく変わろうとしているJCHO うつのみや病院と同様に、当院の外科自体も変化を求められています。未だ十分に病院、病院組織を把握できる状況ではありませんが、病院職員の方々、外科医師、そして、周囲のクリニックの先生方と、十分な連携、チームを組みながら、医療を必要とし当院を受診される方々から信頼される外科を目指したいと考えています。これからも宜しくお願い致します。



外科医師一同



第4回 JCHO うつのみや病院市民公開講座

平成29年11月2日 宇都宮市南図書館(サザンクロスホール)にて、第4回 JCHO うつのみや病院市民公開講座を行いました。市民公開講座は JCHO 発足の平成26年から年1回開催しており、今年で第4回を迎えました。

『地域に密着した活動を行う、地域に情報を発信する』という JCHO のミッションから、地域包括ケア推進室が中心となり、地域へ顔の見える病院を目指し企画しております。

当日は地域の方々65名と多数のご参加をいただき、当院への関心と期待の高さを改めて実感致しました。

講演1 「地域包括ケアシステムへの取り組み」

—高齢になっても、安心して暮らし続けるために—

附属介護老人保健施設 副施設長 近藤 佳文

講演2 「冬季流行の感染対策 備えよ常に」

感染管理認定看護師 看護師長 舘野 洋子

特別講演「快適なおしっこ生活 (排尿について)」

泌尿器科 副院長 原 暢助



原 暢助 副院長

3題とも好評で、講座後にいただきましたアンケートでは、●解り易かった。勉強になった ●次回もまた参加したい ●身近な問題は大変参考になった 等の感想をいただきました。

また●レジュメ、資料があると良い ●講演時間が予定と違った 等のご意見もいただきました。次回テーマ希望では ●認知症 ●便秘症 ●高齢者を対象とした効果的な運動 ●膝の痛み について等リクエストいただきました。

他にも多数のご意見をいただきましてありがとうございました。今後の参考とさせていただきます。

会場内ではリハビリ、地域包括支援センター、老健入所、通所の方々の作品が展示させていただきました。

また、この他に看護師・保健師による健康相談、リハビリ診療部による健康体操も行われました。

第5回は**平成30年11月2日(木)** 同会場で開催しております。

次回も多数のご参加いただけますようお願い致します。

第3回 JCHO 地域医療総合医学会にて

臨床工学技士 神田 大地

今回、平成29年11月17日～18日に開催された、第3回 JCHO 地域医療総合医学会にて「当院での透析前体重測定の人エラー防止対策 (Web カメラ導入を試みて)」と言う医療安全についての取り組みを発表しました。

演題の内容としましては、透析治療において、透析開始前の体重測定は重要な確認事項であり、そのため体重測定時には細心の注意を払い、毎回確認をしております。しかし、見間違い等のヒューマンエラーが発生する場合があります。そこで私達は、Web カメラを用いて透析前の体重測定時に録画を行い違う視点にて映像を確認し二重にチェックすることでこれらのヒューマン

エラーを防止出来ないかと考え、取り組み成果を得る事が出来ました。今回の発表を経験して、人ひとりで確認するのでは限界があり、スタッフ間でサポートし、アイデアを取り入れることで、ヒューマンエラーの防止に繋がったので、この経験をこれからの業務に活かしていきたいヒューマンエラーを防止して行きたいと思えます。

また、一般演題やポスター演題でも、他施設での透析治療・安全面の取り組みや、臨床工学技士の取り組みを知る事ができ、当院での業務改善に参考になる例もありました。今後も患者様により安全な医療を提供して行きたいと思いました。

おかげさまで —第47回—

「報恩謝徳」

新年明けましておめでとうございます。平成30年は十二支の十一番目戌年です。動物では犬があらわれています。犬は、じっと人と目と目を合わせることができる希な動物で、賢く、ご主人には忠実で恩を忘れないと言われています。忠犬ハチ公の話は皆さまもご承知だと思います。



して温かく見守ってくれているご先祖様のお陰によりこの時があります。

「報恩謝徳」とは、受けたご恩に報い、感謝の心を持つことです。どれほどの恩を受けたことでしょうか、どれほどの報いをすればいいのでしょうか。どれほどの感謝の心を持っていいのでしょうか。恩を返すことは難しい事です。また恩を返すことができない事もあります。常に相手を思いやる心、慈悲心を持って、今自分が為すべきことを徹底的に行うこと、「報恩謝徳」の心を持って今年一年精進をしたいものです。 合掌

(平成3年4月～平成13年3月 当院小児科部長)

JCHOうつのみや病院 外来診療担当医表

平成29年12月1日現在

診療科名		月	火	水	木	金		
内科	AM	1診	(初診外来) 輪番制	(初診外来) 梅田/第2・4週 北本/第1・3・5週	(神経内科) 滑川	(神経内科) 小澤	(初診外来) 照内	
		2診	(初診外来) 三玉	(初診外来) 黒木	(総合診療) 松村	(初診外来) 北本	(初診外来) 金子	
		3診	(初診外来) 鈴木ひ	(初診外来) 鶴田	(初診外来) 谷澤	(初診外来) 草野/第1・3・5週 中澤克/第2・4週	鈴木紫 (神経・頭痛外来)	
		5診		安藤(内分泌)	梅田(循環器)	倉科(内分泌)	中澤英(腎臓)	
		6診	長嶺(消化器)	木平(呼吸器)	細野(呼吸器)	六角(内分泌/2・4週)		
		7診	黒木(呼吸器)	長嶺(消化器)	高見(消化器)	荒井(消化器)	中澤克(消化器)	
		8診	草野(腎臓)		草野(腎臓)	根岸(循環器)	石澤(アレルギー膠原病)	
		10診		山本(腎臓)	鈴木ひ(神経)			
		PM 再診のみ	1診	谷澤(腎臓)				藤内(呼吸器)
			2診	細野(呼吸器)			室崎(アレルギー膠原病)	
	3診		岡田(一般内科)	山本(腎臓)	藤川(循環器)	大貫(呼吸器)	藤川(循環器)	
	5診		藤田(内分泌)	安藤(内分泌)	中澤英(腎臓不全外来)	五十嵐(内分泌)		
	6診		武島(循環器)		石川(内分泌) 第2・4週	木平(禁煙外来) 第2・4週		
	7診		平川(生活習慣病)	梅田(循環器)	角田(消化器)	中澤克(消化器)	鈴木紫(頭痛外来)	
	8診		草野(腎臓)	鈴木ひ(神経)	草野(腎臓)	根岸(循環器)		
	10診		藤川 (ペースメーカー外来)	水上(血液) 第2・4週			照内(呼吸器・女性外来)	
	呼吸器外科		AM	10診	中野		中野	
	心臓血管外科	AM	10診				阿久津	
	外科	AM	11診	佐藤	金子	横田	横田/第1・3・5週 金子/第2・4週	巷野
		12診	齋藤	巷野	齋藤		堀江	
脳神経外科	AM	1診	益子	栗田	中嶋(第1・3・5週)			
	PM	1診				高	紺野	
整形外科	AM	1診	稲田	坂口	高田		坂口	
		2診	蓮江	稲田			蓮江	
		3診					倉林	
泌尿器科	AM	1診	藤崎	原	徳江	原	原	
小児科	AM	1診	松本(第1・3・5週) 自治派遣(第2・4週)	松本	渡邊	松本	自治派遣	
	PM	1診	渡邊(第1・3・5週) 自治派遣(第2・4週)	渡邊	松本	古井(心臓) 第2・4週 予約	渡邊	
		2診		(予防接種) 要予約		渡邊 (乳幼児健診) 第2・3・4週 (予防接種) 要予約	宮内(神経外来) 第3週 要予約	
眼科	AM	1診	古藪	古藪	古藪	古藪	澤野	
		2診	田中	田中	田中	田中		
	PM	1診					澤野	
皮膚科	AM	1診	小宮根(隔週)					
	PM	1診	小宮根				自治派遣	
耳鼻科	AM	1診		自治派遣		山川		
	PM	1診				自治派遣	自治派遣	

外来	AM	受付時間	AM 8:30 ~ 11:30	診察の状況、患者様の混雑状況により受付時間を早期に締め切らせて頂く場合がございます。お早目のご来院をお願い致します。
		診療時間	AM 9:00 ~ 12:00	
PM	受付時間	PM 1:00 ~ 3:30 (内科初診は AM のみ)	(皮膚科 1:30 ~ 4:00)	
	診療時間	PM 2:00 ~ 3:30 (耳鼻科 1:00 ~ 3:30)	(皮膚科 2:00 ~ 4:00)	
休診日	土曜・日曜・祝日 12月29日~1月3日			
救急外来	随時受入可	ご来院の前にお電話を下さいますようお願い致します。		
面会時間	平日	PM 3:00 ~ 8:00	休日	PM 1:00 ~ 8:00

From one of Editors

Facebook
はじめました。

※うつのみや病院的HPからも行くことができます。



http://utsunomiya.jcho.go.jp/

次回発行予定 ◆2018年4月

◆「新しいすみ」に関するご意見、イベント情報などを、どんどんお寄せください

編集委員会

編集委員 F I y a w a y

としたいと思います。

当院と地域医療の更なる飛躍に役買えるように、今年も邁進していきたく思います。

でおいてもいいのかも知れません。

今年の行動計画を立てる上でも、自分

身の今年の特徴や傾向を、簡単に掴ん

で、多くの情報が錯綜する中で、心の

通い合う病院づくりができるのか、私

たちは考えていかなければなりません。

インターネットで検索すると、干支

で今年の仕事運や運勢が紹介されてい

るページがすぐに出てきます。今年1

年の行動計画を立てる上でも、自分

身の今年の特徴や傾向を、簡単に掴ん

で、多くの情報が錯綜する中で、心の

通い合う病院づくりができるのか、私

たちは考えていかなければなりません。

インターネットで検索すると、干支

で今年の仕事運や運勢が紹介されてい

るページがすぐに出てきます。今年1

年の行動計画を立てる上でも、自分

身の今年の特徴や傾向を、簡単に掴ん

で、多くの情報が錯綜する中で、心の

通い合う病院づくりができるのか、私

たちは考えていかなければなりません。

インターネットで検索すると、干支

で今年の仕事運や運勢が紹介されてい

るページがすぐに出てきます。今年1

年の行動計画を立てる上でも、自分

身の今年の特徴や傾向を、簡単に掴ん

で、多くの情報が錯綜する中で、心の

通い合う病院づくりができるのか、私

たちは考えていかなければなりません。

編集後記

新年あけました！

今年の干支は「戌年」です。「いぬ

」と言われて思い浮かべてみると、「愛

嬌がある」「喜怒哀楽が分かりやすい」

「なごやすい」などが出てきます。

これらを私たち医療従事者の気持ち

に置き換えてみると、「愛嬌がある↓

にこやかに愛くるしく応対してくれ

る」「喜怒哀楽が分かりやすい↓感情

込めて豊かに表現してくれる」「なご

やすい↓とても親しみやすい」が思

い浮かびます。

私たちのようなサービスを提供する

者として、とても大切なことのように

感じます。いかに患者様・利用者様の

目線で、愛情を持ち、表情豊かに、親

身になり、物事を一緒に考えられるの

か。多くの情報が錯綜する中で、心の

通い合う病院づくりができるのか、私

たちは考えていかなければなりません。

インターネットで検索すると、干支

で今年の仕事運や運勢が紹介されてい

るページがすぐに出てきます。今年1

年の行動計画を立てる上でも、自分

身の今年の特徴や傾向を、簡単に掴ん

で、多くの情報が錯綜する中で、心の

通い合う病院づくりができるのか、私

たちは考えていかなければなりません。

インターネットで検索すると、干支

で今年の仕事運や運勢が紹介されてい

るページがすぐに出てきます。今年1

年の行動計画を立てる上でも、自分

身の今年の特徴や傾向を、簡単に掴ん

で、多くの情報が錯綜する中で、心の

通い合う病院づくりができるのか、私

たちは考えていかなければなりません。